

名古屋市公会堂 クラシック廣間 in 鶴舞中央図書館 聖夜を彩るフルーツと弦楽器の調べ2018

事業レポート

今年もクリスマスイブの12月24日（月）、鶴舞中央図書館を会場に、3回目となる名古屋市公会堂主催のロビーコンサートを開催しました。当日の会場の様子をご報告します。前回までのレポートもあわせてお読みください。



晴天のクリスマスイブ。ただ前日までの暖かさが一転、冷たい風が肌を刺すような一日でした。鶴舞公園の入口では、巨大なクリスマスツリーがお出迎えです。



図書館の入口では、この日のコンサートを告げるポスターがいい感じで目立っていました。

公会堂が近隣施設と協力して行う地域貢献型の「出張コンサート」として開始して3年目、図書館の恒例行事としても定着しました。



過去2回とも椅子が足りなかったため、今回は控室からあるだけの椅子を運んで並べました。それでもまだまだ足りず、多くの方に立ち見で我慢していただくことになりそうです。

熱心なお客さまが1時間以上前から並び始めました。ベビーカーの赤ちゃん連れのお母様からご年配の方まで年代も様々、男性の方も多くいらっしゃいます。寒い中を本当にありがとうございました。



演奏が始まりました。出演は過去2回と同じ、名古屋芸術大学出身の新野智子（フルート）富田祥子（ヴァイオリン）大竹温子（ヴィオラ）坂上諒（チェロ）の皆さんです。卒業後に遠方に移ったメンバーもいて、4人が会うのは今年のこのコンサート以来だそうです。ピッタリ息の合った演奏です。

曲目は、モーツァルト「フルート四重奏曲第3番（第1楽章）」、パッヘルベル「カノン」などクラシック曲、定番のクリスマスソングのメドレー、そしてお子様の大好きなディズニーメドレーなどです。おなじみの曲が始まると、お父様の肩の上が特等席になりました。





演奏の合間には、今回も様々な楽しいトークを織り交ぜ、会場を和ませました。このコンサートの目的のひとつは若い演奏家に発表の機会を提供することでもあり、4人ともトークもすっかり板に付いてきたようです。

あっという間に予定曲目が終わり、アンコール曲で会場はさらに盛り上がりました。その後、司会者から来年4月には改修工事を終えて公会堂の一般利用を再開すること、その前の10日間、再開館記念事業を各種開催することをご案内して、今年のコンサートも終了しました。

以下にごく一部ですが、アンケートにお寄せいただいた皆さまの感想をご紹介します。

- 生の演奏を聴く機会はほとんど無いから良かった。
- フルートのやさしい音色大好きです。
- 美しいメロディーでうっとりして聴かせていただきました。とてもすてきなクリスマスイブになりました。来年も演奏会を楽しみにしています。
- クリスマスの良さをとても感じられ最高でした。しあわせを感じた時でした。来年も楽しみにしています。ありがとうございます！！
- 1才の娘に是非聴いてほしいと思いましたが、心地がよかったようであっという間にすやすや…ととても素敵な音楽を夢の中で楽しんでいました。
- クリスマスイブをリッチにすごしたかった。満足で～す。衣装もすてき。音色もほれほれしました。なかなかクラシックコンサートにまで行けないのでうれしいです。ありがとうございました。
- 演奏が上手なのと、知っている曲が多いという点でとても楽しめた。勉強の良い休憩にもなった。
- 大好きな「ムーンリバー」がサプライズで演奏して頂けて嬉しかったです。ロマンチックな調べで、今夜のイブデートが待ち遠しくなっていました。
- クラシックとよく知られた曲とのバランスのとれた選曲がよかったと思います。
- 曲の多さ、演奏の楽器の組合せもうまくて良かったです。楽しいクリスマスイブになりました。ありがとうございました。
- 一度に大好きなXmas、ディズニーを楽しめ感謝してます。しかも無料、もったいないくらいでした！
- 読書と音楽両方楽しめるこのコンサートが良かったです。
- 進行がうまく気に入った
- 親しみのあるコメントが楽しかった
- ホールと違い、狭いスペースの生の演奏は臨場感があってたいへん良かったです。
- 椅子がもう少しあるとよかった。立見はつらい。

アンケートにお答えいただいた皆さま、ありがとうございました。では、来年もまた、お会いしましょう！